

# 三條南ロータリークラブ週報

## Sanjo Minami Rotary Club

2010. 3. 1

No.1944  
No.27



出席率	会員54名中37名
先々週の出席率	91.67%
ヴィジター	米山奨学生 タキ・コフィ・アルフォンソ君
先週の メイクアップ	2/22 地区R財団ミーティングへ 三野輪明人君 野崎正明君 2/23 三条北RCへ 野崎正明君 2/23 地区R財団ミーティング（柏崎）へ 野崎正明君 2/24 三条RCへ 飯山勝義君 嘉瀬 修君 熊倉高志君 草野恒輔君 野崎正明君 齋藤嘉一君 若井 博君 2/27 ガバナー連絡会（柏崎）へ 馬場信彦君 荻澤喜一郎君



### 会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長  
佐藤 嘉男

ご挨拶をさせていただきます。

バンクーバー冬季五輪も今日の10時半からの閉会式で、17日間の祭典の幕を下ろします。フィギュアスケートの浅田真央などで注目された大会でした。銀3個、銅2個の合計5個のメダルを獲得、トリノ大会ではメダル1個でしたから健闘したと拍手を送りたいです。

先週のニコニコボックスにも書きましたが、女子ゴルフ界で宮里藍選手がLPGAにおいて1966年のマリリン・スミス以来44年ぶりとなる開幕2連勝の快挙を達成しました。LPGAで年間2勝以上あげた日本人は、99年の福島晃子以来で、岡本綾子、小林浩美と過去3人だけです。今年の宮里藍はちょっと違うかも、期待しています。

一昨日の27日、南米チリでM8.8の巨大地震がおきました。28日現在で、死者400人以上、被災者200万人にのぼると発表されました。1月12日のハイチでの地震に続き、大惨事が続きます。チリは世界最大の銅の産出国であり、日本の輸入先の一つであります。地震前の25日、世界最大の産銅会社「コデルコ」が、09年の産銅量前年比16%増の170万t、モリブデン生産は21,500tと発表したばかりです。銅鉱山の多くは震源地から遠く、地震による採集自体の影響は少ないと見られていますが、港湾等の被災で出荷が止まる可能性があります。日本経済と銅の相場にどう影響するか心配です。

本日は、米山奨学生のタキ君の最後の例会出席となりました。いままで南クラブの例会や地区の行事への出席ご苦労様でした。

### 四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー [スコットランド]  
第2560地区ガバナー 植木 康之 [柏崎]  
第4分区AG 米山 忠俊 [三条北]  
会 長 佐藤 嘉男  
幹 事 荒澤 威彦  
S A A 熊倉 高志

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10  
**三條信用金庫 本店内**  
TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095  
E-mail info@sanjo-minami.jp  
URL http://www.sanjo-minami.jp

タキ君は、2003年に文科省国費留学生として日本に留学し、日本語学校から始まり、現在は、長岡技術科学大学大学院を今春卒業、来月より富山県内の会社に就職が決まっております。今の不況の中、就職先が決まらずカウンセラーの吉井さんと相談したこともありました。タキ君には、学校で学んだ『植物バイオマス』を利用したエタノール燃料の製作の研究を続けていただいて、将来コートジボワールの星になられることを念願しております。

タキ君  
お元気で！



米山奨学生のタキ君に御饞別が、  
カウンセラーの吉井会員に御礼が贈られました。

## 幹事報告

荒澤 威彦 幹事

### 三条ライオンズクラブより「市内7クラブ会長・幹事会」開催のご案内

とき 2010年4月16日(金)

ところ 料亭 一富

### 例会場変更のお知らせ

3月15日の例会につきましても引き続き通常例会場（三条信用金庫/本店）が使用出来ませんので  
下記に会場変更になります。お間違えのないようご出席お願い致します。

◆3月15日例会会場

饞心亭 おゝ乃 2F TEL32-4649（例会時間は通常通り 12:30~13:30）

# ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

~ 3月1日 17,000円  
今年度累計 481,000円~

佐藤(嘉)君 タキ君、最後の例会出席です。  
今後のご活躍お祈りしております。  
カウンセラーの吉井さん、ご苦勞様でした。

荒澤君 タキ君、2年間ご苦勞様でした。  
新社会人として頑張ってください。

吉井君 タキ君にとって最後の例会出席となりました。  
私にとっても、長いようで短い2年間  
でした。会員の皆様には大変お世話に  
なりました。  
別の件で、三条新聞にバッチリ写真が  
載りました。

安達君 タキ君、ようこそ！就職おめでとう。

鈴木(囧)君 同席のタキ君、いよいよ富山行きが近づ  
いて来ましたね！頑張ってください！

野中君 タキ君、これからも元気で。ロータリー  
のこと忘れないでネ。

佐藤(栄)君 一年の1/6が終わりました。早いです。

大湫君 BOXに協力します。准看護学院の卒業  
式なので早退させていただきます。

渡邊(光)君、渡邊(久)君、馬場(眞)君、  
馬場(一)君、野崎君、銅冶君、田中君、石山君  
BOXに協力致します。

## 「たくさんの感謝をこめて」

米山奨学生

タキ・コフィ・アルフォンソ君



2006年3月。私が東京テクニカル・カレッジのバイオ・テクノロジー科を卒業すると同時に、それまで文部科学省の国費留学生として支給されてきた3年間の奨学金支給期間も終わりました。しかし私は、留学本来の目的を達成するためにも、敢えて「私費留学生」の道を選び、2006年4月から、長岡技術科学大学の3年次に編入しました。そして、それからの2年間は、学費や生活費の全てを宴会場の「皿洗い」等、アルバイトで賄ってきました。

より高度な知識や技術力を身につけるため、本学の大学院課程に進学しましたが、もっと研究を進めたいという気持と、経済的な問題にいつも追いかけている毎日でした。

その頃、ロータリークラブの「米山奨学金」のことで知り試験を受けました。

幸いにも試験に合格し、奨学金が頂ける事になり、おかげで研究生生活に集中することができました。アルバイトも止め、毎日遅くまで研究室に残って実験をする事も可能になりました。

また月一回の例会では、いろんな人々との出会いや「飲み会」への参加の機会も作って頂きました。厳しいけど優しいカウンセラーにも恵まれ、お宅に泊まらせて貰ったり、旅行に連れて行って貰ったりで、私の米山奨学生としての二年間は、充実した「日本再発見」の大切な時間だったと思います。これらの交流を通して、私も人間として成長できたのでは…と、思って感謝しています。

日本で学んだバイオの先端技術が、近い将来、祖国「コート・ジボアール」発展の一助になれば…と、これからももう少し、実践の場をこの日本で頑張っていくつもりです。

三条南ロータリークラブの皆さん。本当に有難うございました。

## 「カウンセラーとして学んだこと」

米山奨学生カウンセラー

吉井 正孝 会員



二年前の坂本年度。私はタキ君のカウンセラーになる事を決めました。

2560地区ガバナー輩出クラブとして、これから数々の行事が目白押し…。会員の皆んなが「二足のわらじ」状態。翌年の会長就任を前に、少しでも会員の負担が軽減できれば…との気持ちもありました。ところが自分も含め、わが家は一切外国語ダメ…の家庭。最後は、同じ人間、何とかなるさ…!と、自分に言い聞かせてのスタートでした。

家に下宿させる訳でもないのに、宗教上の「食習慣」も気になりました。それに、カウンセラーへの「説明会」では、結構気になる問題も幾つか提起されていました。

しかし、事前に訪問したタキ君の長岡技大の専任教授 森川先生との面談や彼との面接会、その後の懇親会に出席して、次第に彼なら「大丈夫」との自信も湧いてきました。

そして2008年の6月、タキ君がわが南クラブ例会にやってきました。

米山奨学生になってからの二年間、タキ君は実によく頑張ったと思います。

月一回の例会にも、授業と研究の合間をぬってよく出席してくれました。わが南クラブ会員との交流も、家族も含めカウンセラーとも、良い関係が沢山できました。特に、自然放鳥間もないトキの郷「佐渡」への一泊旅行は、彼にとって「感動の機会」だったようです。

留学生にとっても厳しかった今年の「就職戦線」…。種々の条件から、第一希望の会社ではなかったにしても、何とか勝ち抜いて内定をゲットしました。この職場で、帰国前の5年間位、研究室勤務との事。

わが家での彼は、いつも「三男坊」…! 因みに四男坊は愛犬の「ヤマト」でした。

私のように好き嫌いを言わず、女房の手料理を「美味しい美味しい」…と、全部食べてくれました。長岡在住の長男夫婦が、何か相談事があると対応してくれていたようです。

これまで縁も所縁もなかった私に、貴重な「国際交流実践の機会」を与えてくれた米山奨学会と南クラブ会員諸兄。そしてわが家の面々にあらためて感謝一杯の二年間でした。



## ロータリーの友

### 3月号紹介



## ロータリーの友3月号についてご紹介いたします。

- 1** 表紙の説明  
表紙のメッセージとして、縦組の最終ページP36に詳しく解説が掲載されています。  
島根県の隠岐に13世紀から伝わる、隠岐の御霊祭のハイライトを写し出しています。八頭の神馬が拝殿までの80メートルの参道をまっしぐらに疾走する様を見事なシャッターチャンスで捕らえています。  
一方、裏表紙は愛知県稲沢市の大国霊神社の裸祭りの神事です。通称、国府宮の裸祭（先週26日に開催され、新聞の記事にも掲載された）毎年20万人近い観客の中で、1万人もの裸男が集い、かけられる手桶の水が熱気で湯煙になる光景は壮絶のさわみ、と撮影者は語っています。
- 2** ROTARY掲示板  
横組の巻末、P40にご案内として掲載されていますが、今月号には、横縦両方の表紙の裏側に「例会一覧表」が折込んであります。  
この表は年に2回、本誌3月号と9月号の春と秋に準備され、全国34地区、2,310クラブの例会日と会場、時間がわかります。  
メーカーアップの際にご利用いただけます。
- 3** 識字率向上月間  
3月は識字率向上月間です。横組P5の識字率を上げ日々を豊かに、以下、『ネパールの識字率向上を支援』『バヌアツの未来のために一学校にパソコンを贈る』『書き損じはがきで寺子屋運動を支援』『母国に絵本を贈る』『日本語学校「ガイア」を支援』などP10まで各地から寄せられた成果が掲載されています。
- 4** 転ばぬ先の杖と知恵 —東京大学教育学部長 武藤芳照—  
縦組P2に、RI2600地区（長野）東信第1・2グループ合同IM記念講演要旨が記載されています。  
第1から7までの項目で、「歳々年々人同じからず」「転倒は結果」「片足立ちを意識する」「転ばぬ先の杖」「無理なく楽しく30年」「年寄りに冷や水」「転んでも起きればいいや」一つずつ分かりやすく、かみ砕くようにお話されています。  
「人間万事塞翁が馬」「陽はまた昇る」「やまない雨はない」「朝の来ない夜はない」「ピンチの裏にはチャンスあり」というとらえ方が大切と話されました。
- 5** クラブ探訪 —上品で風味の良い 高田ロータリークラブ—  
縦組P7に身近なところで高田RCが紹介されています。1955年発会后55年を数える、現在会員数79名の県内屈指の名門クラブです。  
会員の武蔵野酒造の「スキー正宗」のこと、高橋鮎屋の水飴は夏目漱石の「坊ちゃん」の中に登場する。  
多士済々な会員と春日山城跡、高田城跡など観光のスポットなども紹介しています。

クラブ会報委員会 長谷川晴生

## この辺でちょっと一休み

### 江戸山唄

#### 孝行

かつて親の言いつけに従ったことのない、へそまがりの息子に、臨終のおやじ、遺言はまでもでないほうがよい、と、「これ俵、葬式には金を掛けるな、菰で包んで川に捨てるよ」と言い置いて死にます、と俵は—

「これまでは親に背いたが、一代一度のこと、こればかりは言いつけ通りにせずばなるまい」

安永三、茶のこもち  
東京銀座元会員・  
岡田晃雄著  
「江戸小咄和英文柄」から

## 表紙について

望月 春江（もちづき しゅんこう）

山梨県甲府市出身(1893-1979)

■「美ヶ原」 1938年(昭和13年)作

山梨県立美術館蔵

ロータリーの友 1991年4月号表紙より

## 三条南ロータリークラブ週報

### 2010. 3. 1

### No.1944 No.27